

メタル&ウッドラック専用パーツ H45 追加2段セット 保存版

MK-452N / MK-482N / MK-422N 共通取扱説明書

MK482N / MK452N / MK422N719042

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。組み立ての前に「注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。お読みになられたあとは、必ず大切に保管してください。

- ❗ H45追加2段セットは本シリーズの幅51cm、幅81cm、幅121cmのシェルフやハンガーラックの追加シェルフとして使用できます。(本製品のみ単体でも利用可)
- ❗ 組立時には本シリーズのシェルフやハンガーラックの取扱い説明書もご参照ください。

組立上の注意

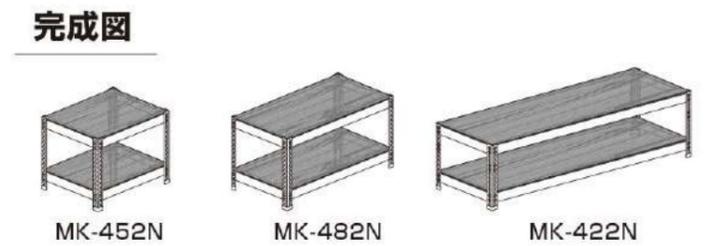
- 組み立ては平らな床の上で、床が傷つかないように段ボールや毛布等を敷いて行ってください。
- 組み立ての際は指などを挟まないように十分に注意してください。
- お子様の手の届く所に小さな部品を放置しないでください。
- 本製品はパーツを叩いて固定するため、叩いた面や連結部分の塗装がはがれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

保管・点検上の注意

- 使用中に変形や破損が生じた場合はただちに使用を中止してください。
- 変色や塗装のはがれにつながりますので、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの製品・薬剤は使用しないでください。
- お客様による修理および改造はしないでください。

使用上の注意

- 耐荷重を超えて物を置かないでください。変形や破損する恐れがあります。
- 湿気や高温多湿の場所には設置しないでください。
- 変色や変形の原因となるため、棚板の上には濡れたものを置かないでください。
- 電化製品を設置する際は、設置する電化製品の取扱説明書に従い正しく設置してください。発熱や発火の原因となります。また設置の際は平らになるようにご注意ください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理改造、誤った使用方法に起因する破損や中古品での購入による損害は補償いたしかねます。
- 用途以外での使用はしないでください。



製品仕様

品名	MK-452N	MK-482N	MK-422N
サイズ	W51×D41×H45(cm) (設置時)	W81×D41×H45(cm) (設置時)	W121×D41×H45(cm) (設置時)
重量	約 5.5kg	約 7.5kg	約 9.7kg
材質	ブラケット：スチール（粉体塗装） ボード：合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル）		
耐荷重	1枚当たり 50kg 全体耐荷重：高さ 227cmの棚 7段時 最大 250kg まで		1枚当たり 30kg 全体耐荷重：高さ 227cmの棚 7段時最大 150kg まで
製造国	韓国		

お手入れ方法

乾いた布でふいてください。汚れがひどい場合は水拭きをした後、乾いた布でからぶきをしてください。

商品のお問い合わせ・アフターサービスは、**お買い上げいただきました販売店にご相談ください。**

購入店名メモ欄

店名： _____

購入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

部品リスト

すべてのパーツがそろっているか必ずご確認ください

- ・支柱 × 4本
- ・ブラケット(長) × 4本
- ・リバーシブルボード × 2枚
- ・脚カバー × 4個
- ・ブラケット(短) × 4本
- ・ジョイント金具 × 4本
- ・転倒防止金具 × 2セット

ご注意ください

- 毛布やダンボール 床の保護のため
- 軍手、ハンマー けがの防止
- 脚立や踏み台 最上段ブラケットの組み立てなどに必要に応じてご準備ください。

※使用方法により必要のない部品もありますが、使用方法の変更も考慮し、保管してください。

ご使用方法

追加2段セットの設定方法によって、自由自在にお使いになることができます。

A 追加2段セットのみで使用

本品を単体で組立てて、2段で使用。

すぐ下へ移動 ↓

B ラックの上部に追加する

メタル&ウッドラックシリーズのシェルフの上に追加して、棚数を増やして使用。

2ページ目へ移動 →

C ラックをふたつに分けて使う

メタル&ウッドラックシリーズのシェルフを2つに分けて、1つに追加して使用。

3ページ目へ移動 →

❗ 組み立て前の注意事項

- 本製品はハンマーでフレームをたたき圧入させて組み立てます。床を保護せず組み立てると思わぬ傷が生じる恐れがありますので**必ず床面を保護してから作業してください。**
- 組み立て時音がでますので、夜間の組み立ては近隣に配慮して行ってください。

A 追加2段セットのみで使用 組み立て方

①支柱4本に脚カバーをはめこみます。

❗ 脚カバーを付けると最下段の取り付け穴は隠れます

支柱の取り付け穴にブラケットを取り付ける際に、一番下の取り付け穴は、脚カバーで半分隠れてしまっていますので、**下から2番目以降の取り付け穴にブラケットを取り付けるようにしてください。**

❗ 穴の向きに注意

支柱の穴は図のように狭い方が下となります。上下逆に取り付けてしまうと他のパーツが取り付けられなくなりますのでご注意ください。

※上下を間違えて取り付けしまった場合、「分解の方法」をご参照ください。

②①の支柱2本に印に沿ってブラケット(短)を取り付けます。

支柱の裏側にブラケットを取り付けます。

矢印の位置を均等に叩く

取り付けられたブラケットの両端をハンマーで均等に叩きます。

2セットつくる

③②で組み立てた2セットの間にブラケット(長)を取り付けます。

矢印の位置を均等に叩く

ブラケットの取り付け方

支柱の穴の広い方にブラケットのツメをかけ、ハンマーで左右均等に叩き、ツメの穴の狭い方にしっかりとはまり込むようにしてください。

❗ ツメのはまり方に注意

隙間がある 片方しか入っていない

上段を取り付ける

一番上の支柱穴(2つ)に①ブラケット(短)②ブラケット(長)の順で取り付けます。

ボードを取り付ける

各段の上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりとほめこみます。最後に全体の歪み・がたつきがないかを確認して完成です。

リバーシブルボードについて

ダークブラウン

ナチュラル

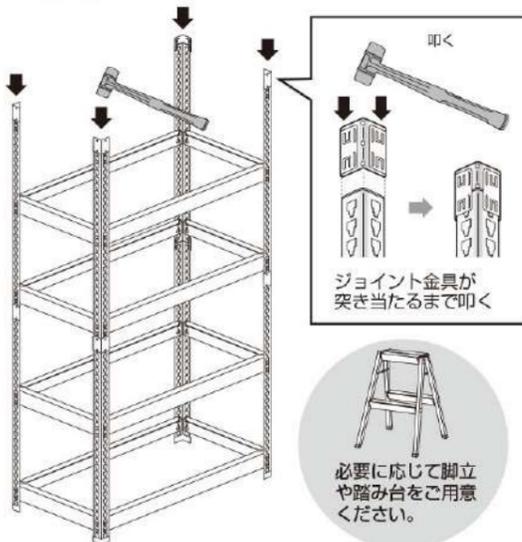
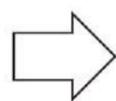
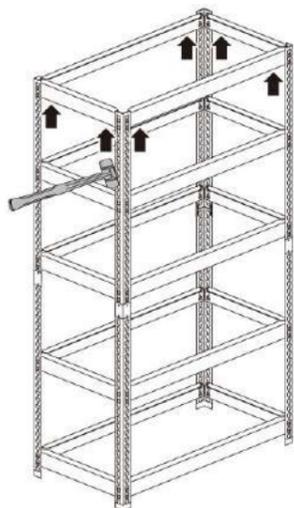
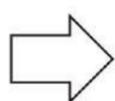
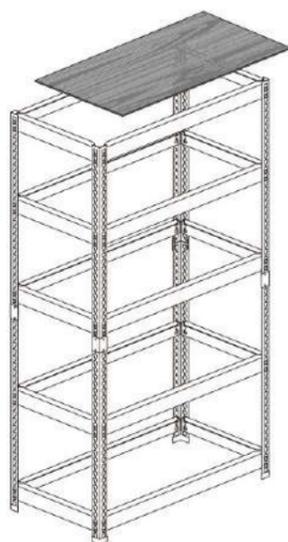
ボードはダークブラウンとナチュラルのリバーシブルとなっておりますので、インテリアや好みに合わせてお使いください。

B ラックの上部に追加する 組み立て方

①置いている物や棚板をすべて外します。

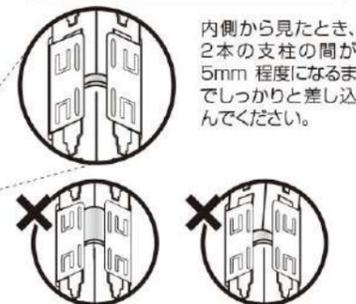
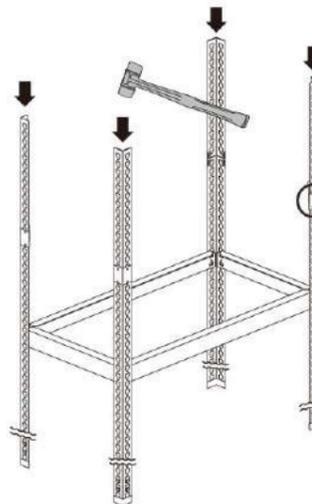
②最上段のブラケットの両端を下からゴムハンマーで叩いて外します。

③上段の支柱先端に本製品のジョイント金具を取り付けます。



④ジョイント金具の先端に本製品の支柱を取り付けます。

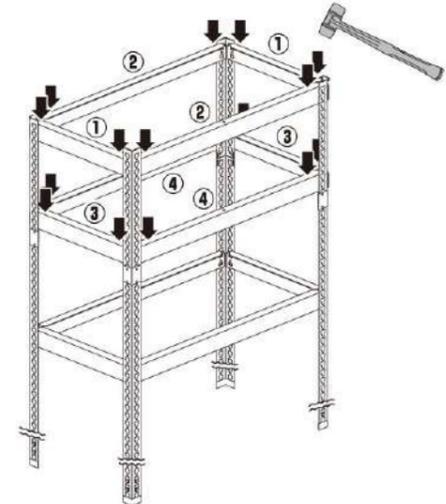
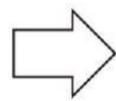
⚠ 穴の向きに注意!



この工程はふたりでの作業をおすすめします。

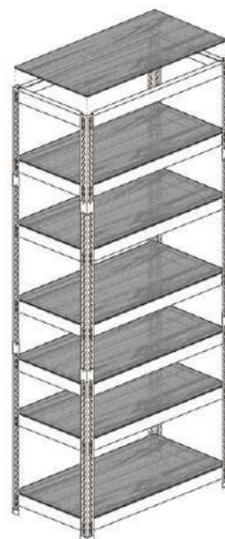
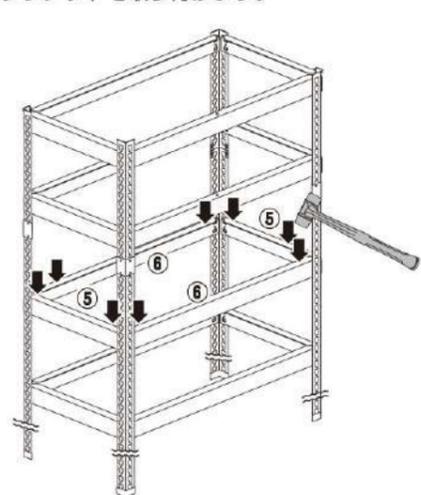
一人が両手で上下の支柱を支え、一人が支柱先端をハンマーで叩くと安全に作業できます。

⑤最上段のブラケット(①、②)を取り付けた後、ジョイント金具の上部にブラケット(③、④)を取り付けます。



④ジョイント金具の下部に②で取り外したブラケットを取り付けます。

ボードを取り付ける



⑤各段の上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりとほめこみます。最後に全体の歪みがたつきがないかを確認して完成です。

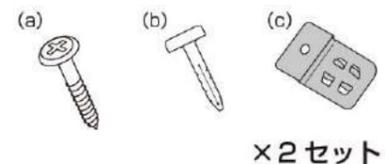
⚠ ボードがはまりにくい場合は、四隅を均等に少しずつ押し込んでください。板の中央部を強く叩くと棚板が割れる恐れがあります。

転倒防止金具を取り付ける

安全のため右図の転倒防止金具を取り付けます。

ドライバー、ドリル等の工具をご用意ください。

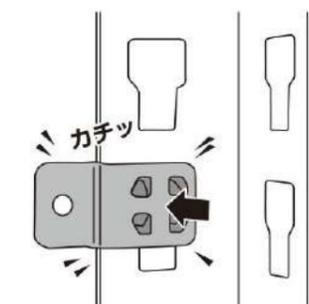
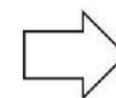
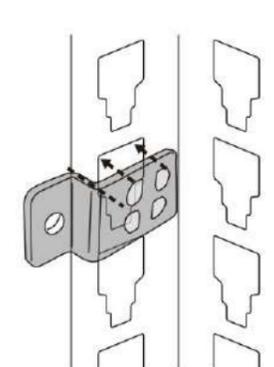
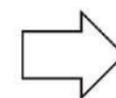
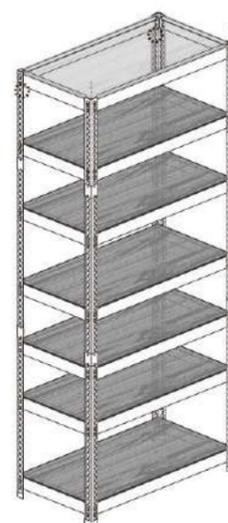
付属の転倒防止金具



①支柱の高い位置に転倒防止金具を取り付ける穴を決めます。

②下図の向きで(c)金具の4つの突起を支柱の穴にはめます。(支柱の左右両方向様に取付ます。)

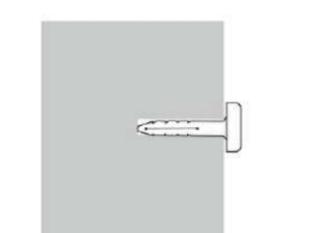
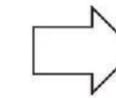
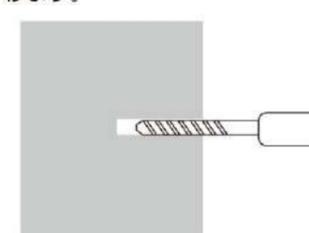
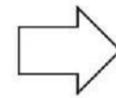
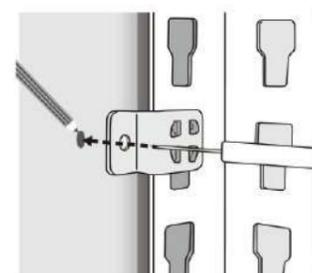
③カチッと音がするまでしっかりとめ込みます。



④金具の穴に水平垂直に壁にネジ穴の印を付けます。

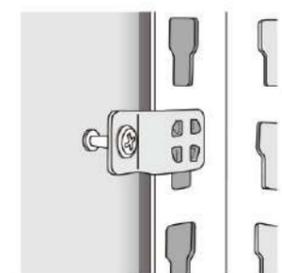
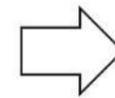
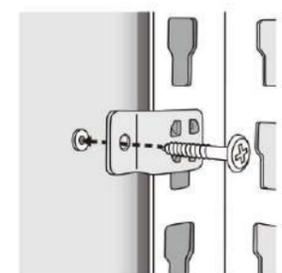
⑥一旦、ラックをずらして、壁にキリやドリルなどで、穴を開けます。

⑦穴に(b)アンカーを埋め込みます。



⑦ラックを元の位置に戻し、金具をはさんで、(a)ネジをアンカーに止めます。

⑧ネジをしっかり止めます。(支柱の左右両方作業をしてください。)



その他の転倒対策

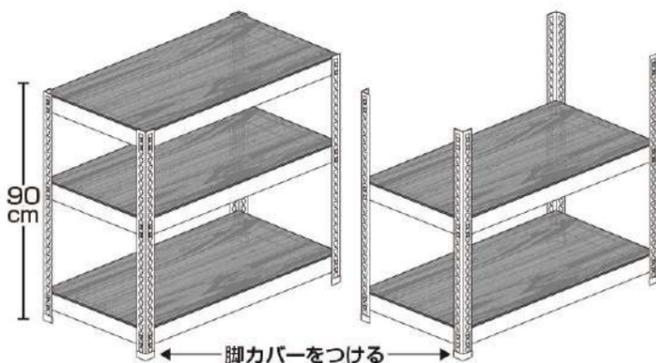
支柱にある穴を転倒対策のねじ止め用としてご使用いただけます。ご家庭の壁面素材に合わせたネジで直接ねじ止めしてください。(ネジは別途ご準備ください)



C ラックを2つに分けて追加棚を設置する 組み立て方

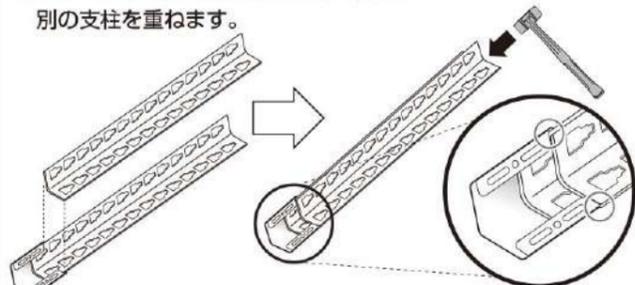
ラックをふたつに分ける

①Bの①、②をご参照のうえ、ラックを下图のように分解します。



ジョイント金具が外れにくい時

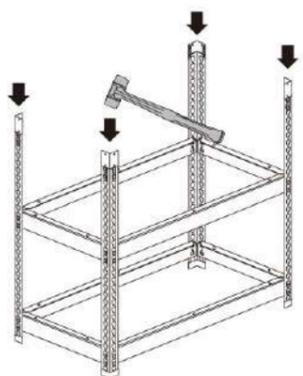
①ジョイント金具が残った支柱の内側に、別の支柱を重ねます。



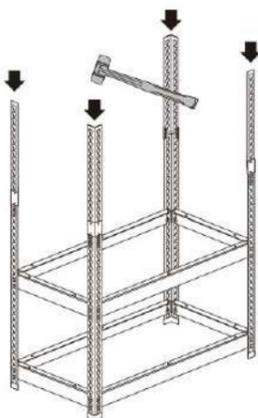
ジョイント金具の端と支柱が接するようにする

②①で重ねた支柱の先をゴムハンマーで叩きます。

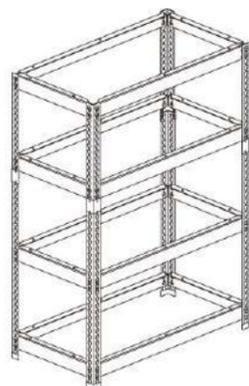
②ボードを外して、上段の支柱先端に本製品のジョイント金具を取り付けます。



③ジョイント金具の先端に本製品の支柱を取り付けます。



④ブラケットを2段分取り付けます。



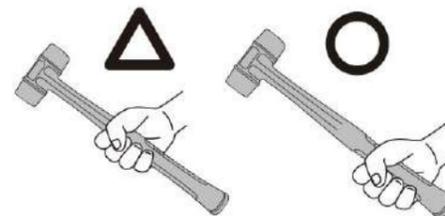
ボードを取り付ける

⑤各段の上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりととはめこみます。最後に全体の歪みがたつきがないかを確認して完成です。



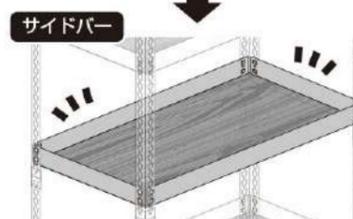
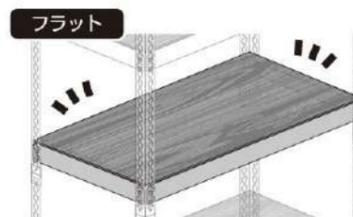
⚠ ボードがはまりにくい場合は、四隅を均等に少しずつ押し込んでください。板の中央部を強く叩くと棚板が割れる恐れがあります。

ハンマーの使い方のコツ



左のようにハンマーの真ん中を握って叩くと力が伝わりにくいので、右のようにグリップの先端付近を握り、振り落すように叩いてください。安全にご注意ください。

ブラケットを反転して落下防止棚に

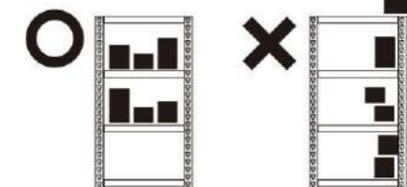


ブラケットは反転して取り付けることで、サイドバー付きの落下防止棚としてご使用になれます。

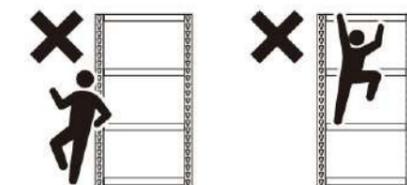
⚠ 最上段の棚を組み立てる際は、必ずブラケットの棚受けを上向きにして、フラットな棚にしてください。

使用上禁止事項

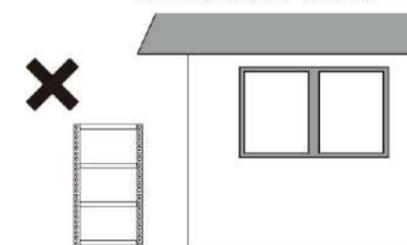
物は均等にのせること 変形や転倒の原因になります



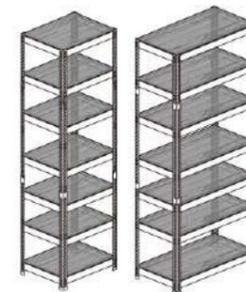
寄りかからない・登らない 転倒の危険があり大変危険です



屋外で使わない 本製品は室内用に設計されています。屋外で使わないでください。

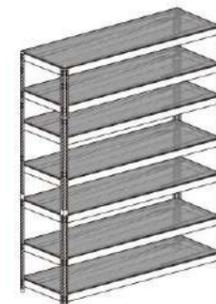


耐荷重



MK-452N / MK-482N

全体耐荷重：高さ 227cm の棚 7 段時最大 250kg まで



MK-422N

全体耐荷重：高さ 227cm の棚 7 段時最大 150kg まで